

包括的海域モニタリング閲覧システム（ORBS）への 各機関の迅速測定データの追加について

< 参 考 資 料 >
2023年9月19日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

- 海域モニタリングについては、政府が策定した「総合モニタリング計画」に基づき、福島県、原子力規制委員会、環境省、当社が、地点や頻度を拡充・強化したモニタリングを2022年4月から開始しています。
- 2022年9月、当社は、処理水ポータルサイトにおいて、当社のモニタリング結果を、サンプルの採取地点やこれまで結果の推移などを一目で確認できるようなコンテンツを公開しました。一方で、「各機関がバラバラに出しているモニタリング結果を、一元的に確認したい」「経時的な変化がわかるようにしてほしい」といった要望もいただけてきました。
- 2023年3月13日、海域の状況を客観的、包括的にお示しするため、当社の他、関係省庁や自治体などが公表した様々な地点での海域モニタリングの結果を収集し、地図上で一元的に閲覧することができるWebサイトを開設しています。

Webサイト名称：包括的海域モニタリング閲覧システム：ORBS（オーブス）

Overarching Radiation-monitoring data Browsing System in the coastal ocean of Japan

- 公開当初は、福島県および、原子力規制委員会、環境省、当社が採取した海水中のセシウムおよびトリチウムのモニタリング結果を公開し、その後、海水中の他の核種、魚類、海藻類のモニタリング結果なども閲覧できるWebサイトとしていきます。
- 2023年8月21日、魚類中のセシウム及びトリチウムの分析結果を公開しました。

<8月22日までにお知らせ済み>

- 本日（9月19日）、包括的海域モニタリング閲覧システム（ORBS）に、各機関より公開された迅速測定の結果を確認できるページを公開しました。
- 当該迅速測定データのページでは、環境省、水産庁、福島県、および当社が、2023年8月24日より実施した迅速測定の結果を地図上で、一元的に閲覧することができます。

ORBSでは、迅速測定データ以外、右記データを公表しています

対象試料：海水、魚類、海藻類、海底土

対象核種：セシウム、トリチウム、ストロンチウム、プルトニウム、ヨウ素

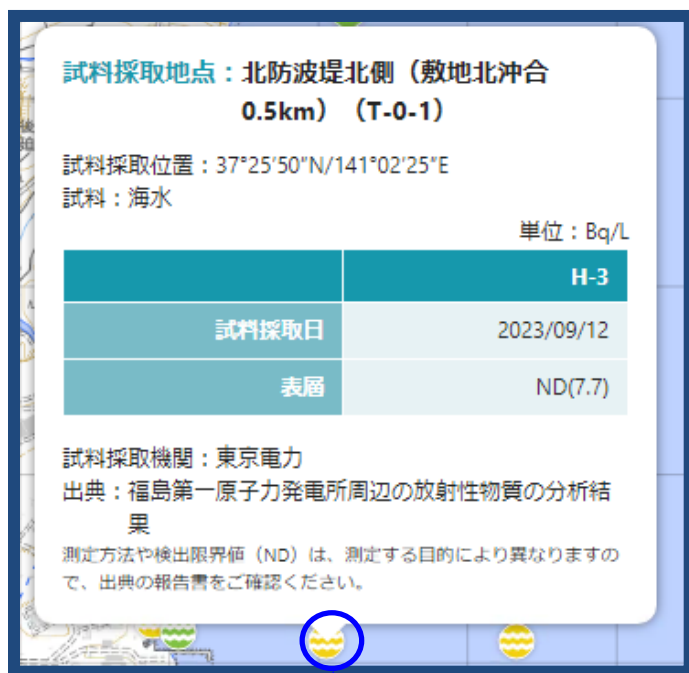
登録期間：2021年4月～現在、順次過去のデータ

※灰色は、今後登録する項目 1

迅速測定データページの概要の概要②

【情報ウィンドウ】

- 地図上の●(測定点)にマウスカursorを合わせると、情報ウィンドウが表示されます。
掲載情報：試料採取位置、トリチウムの放射能濃度、試料採取機関 など



- (測定点)にマウスカursorを合わせてクリック

【時系列グラフ】

- ●(測定点)をクリックすると時系列グラフが表示されます。
掲載情報：2023年8月24日採取分からのトリチウムの放射能濃度の変化を示したグラフ
- 時系列グラフのcsvデータがダウンロード可能です。
- グラフのスケールをリニア・ログで切り替え可能です。

